陳　情　文　書　表

（交通局）

受理番号	５０６５	受理年月日	令和８年10月22日
件　　名	市バス路線・ダイヤの是正と負担軽減		
要　　旨	誰でもが容易に移動できる権利を保障することは、市交通局の市バス運行の基本である。同じ京都市民でありながら、市バスの路線・ダイヤ変更により移動に多大な障害が生じており、また、西京区民が西京区への市施設にも直通で行けないことは大問題である。 令和６年６月に実施された市バス路線・ダイヤは、直通の西２号系統の右京の里経由がなくなり、西９号系統になり、洛西高校前バス停、境谷センター前バス停を通らなくなり、境谷会館、洛西老人福祉センター、洛西高校に行くために他の系統に乗り換えなくてはならない。桂病院、三菱病院などに通院する場合、病院の送迎バスの乗り場のある阪急桂駅まで行くのに途中で乗り換えなければならず、往復で２倍の運賃支払いと乗換えの待ち時間により、身体的・金銭的・精神的負担が重くのし掛かっている。 洛西バスターミナル発上里・右京の里行き（南春日町経由含めて）は、９時から17時までの間に10本で、うち68分間隔が３本、60分間隔が１本、52分間隔が４本、42分間隔が１本、８分間隔が１本である。また、18時に２本、20時に２本、22時に１本あるが、19時、21時はない。 乗り遅れると１時間近くの待ち時間になり、乗客に大きな負担になっている。運行本数を増やすことは上里の住民の切実な願いである。また、路線の改善を図ることが利用者の増加につながり、敬老乗車証交付者数も向上する。 市バス路線・ダイヤが変更されてから２年余り、ずっと改善を求めているが何ら改善がされていない。早急に路線の改善を図るべきである。 ついては、市バス路線・ダイヤの是正と乗換えによる運賃の負担軽減を求め、以下のことを願う。 １　上里地域から洛西高校前バス停、境谷センター前バス停への乗換えなしの路線を復活すること。西９号系統の経路変更や西２号系統右京の里経由の復活により実現すること。 ２　阪急桂駅への乗換えなしの路線を復活すること。西９号系統の路線延長や西２号系統右京の里経由の復活、西８号系統の右京の里経由の創設により実現すること。 ３　洛西バスターミナルから上里・右京の里行きの路線の運行数を増やすこと。19時台と21時台も18時台と20時台と同じように１時間に２本の運行をすること。 ４　短時間で乗り継げ、かつ、乗り継ぐバスの遅延等で乗り継げなくなることがないよう、洛西バスターミナルや境谷大橋などの停留所でのダイヤの調整をすること。 ５　乗換えによる運賃の負担軽減のため、乗換割引の新設やトラフィカカードを復活すること。 ６　阪急バスの路線が廃止される大原野神社・南春日町から宇ノ山、上里、右京の里、紅葉町、勝山町、東山、阪急東向日駅、ＪＲ向日駅などを結ぶ路線を新設すること。		
陳　情　者			
回付委員会	産業交通水道委員会		